

お城シリーズ第3回 蒔田城址と鎌倉殿の13人ゆかりの若山八幡宮

実施日：2022年11月20日（日）

集合場所/時刻：南太田駅/10時

天候：曇り

コース：南太田駅→太田道灌史跡→蒔田城址→若宮八幡宮→坂東三十三観音弘明寺→京急弘明寺駅

参加者：11名

※リーダーは平石氏、現地で受領した参加者名簿を紛失したので他の参加者名簿は省略。

歩数（歩行距離）：15,000歩（約10km）

今回のウォーキングは、寺社巡りと言った方が適切と感じました。

巡った寺社は、最初は京急本線の北側、その後は大岡川を渡って京急本線の南側でした。

歩いた順序は次の通りです。

（京急の北側） 常照寺→ 東光寺→ 東福寺

（京急の南側） 一六子育て地藏尊→ お三の宮日枝神社→ 勝国寺→ 若宮八幡宮→ 弘明寺

立ち寄った主な寺社について解説致します。

「東福寺」：山号は光明山、宗派は高野山真言宗です。13世紀に元心（玄心）が創立し、太田道灌が中興したとされます。江戸時代は22の末寺を有していたとのこと。山門は赤門なので別称は赤門寺と言われ、東国八十八カ所霊場、横浜観音三十三所となっています。

「勝国寺」：山号は龍祥山、宗旨は曹洞宗です。15世紀に吉良左京太夫政忠公が父頼高の供養の為に建立したとされています。吉良家の菩提寺として、蒔田の歴史を刻んできた名刹だそうです。

「若宮八幡宮」：この神社は、源頼朝が1193年、幕府の鬼門にあたるこの地に創建したと伝えられています。明治41年に近隣の8社が合祀され、20ヶ町の総鎮守となったそうです。

「弘明寺」：山号は瑞應山、宗派は高野山真言宗の寺院です。寺伝によると、8世紀初めに行基が建立したと伝えられている横浜市内最古の寺院です。本尊の木造十一面観音立像（通称「弘明寺観音」）は国の重要文化財です。

今回は横浜最古の弘明寺を訪問予定だったので、私はこのウォーキングに参加することとしました。

〈レポーター：吉田正勝〉



集合場所は京急「南太田駅」でした。



最初に訪れたのは西中山常照寺です。

宗旨は日蓮宗、宗祖は日蓮大聖人です。



高台に登ると日蓮聖人大銅像が立っていました。



この高台からは、横浜市街を見渡すことができました。



次に訪れたのは、「医王山光明院東光寺」です。
宗派は高野山真言宗です。



横浜市立太田小学校。この辺りに太田道灌の屋敷があったらしいのですが、遺構は何も残っていません。



光明山東福寺



東福寺の山門は赤門です。



東福寺の前の道路は「赤門通」と命名されています。



この後、末吉橋で大岡川渡って、京急の南側に移動しました。



伊勢佐木町七丁目で見かけた「一六子 育て地蔵尊」



暫くお三の宮通りを歩くと、お三の宮 日枝神社がありました。



葭谷橋（よしやばし）を渡り、蒔田公園（またこうえん）に入りました。



蒔田公園で色づき始めた銀杏を見ながら昼食。



昼食を終えて、勝国寺に向けて出発しました。



ここが、龍祥山勝国寺です。



このお寺には、吉良家の供養塔が立っていました。



若宮八幡宮の参道の階段



若宮八幡宮の本殿、



地下鉄弘明寺駅まで来ました。



弘明寺商店街です。



商店街の途中で、大岡川を渡ります。



弘明寺の山門に到着。



石段の参道を上ります。



弘明寺の本堂。仏教旗が掲げられていました。



京急弘明寺駅から帰路に就きました。



弘明寺本堂の前で集合写真を撮りました。

後記

私にとって、京急本線の南太田駅から下り方面には全く出かけたことはなく、横浜市内ではありますが未知の地域でした。しかし、今回のウォーキングでこの地域に対する理解が深まりました。

以前から、横浜最古の寺院である弘明寺には是非一度行ってみたいと思っていましたが、今回のイベントでこの寺院を訪れることが出来たのは、大きな喜びでした。

又、桜で有名な大岡川は桜木町から黄金町まで花見で歩いたことがありますが、今回は弘明寺まで大岡川を遡ることが出来たので、横浜の地理に対する知識も高めることが出来ました。

以上